

マスターシール® 520

アクリル樹脂系吸水防止下地処理材

マスターシール® 520 [MasterSeal® 520]は、コンクリート面に塗布するアクリル系コロイダルディスパージョンで、無収縮グラウト材や断面修復材等のセメント系材料の施工に際して、マスターシール® 520をコンクリート面に塗布することにより、コンクリートの吸水作用を抑制し、施工したセメント系材料の性能を十分に発揮させます。

このコロイダルディスパージョンは、一般的なエマルジョンの粒子径が80～500nm程度であるのに対し、超微粒子化技術により約1/10の8～80nm程度の細かい粒子に調整されていますので、コンクリート表面となじみが良く、浸透性に優れています。

特長

1. エマルジョンの粒子径が小さいので、コンクリートに対してなじみが良く、浸透性が優れています。
2. コンクリート、鉄板に対する接着性が優れています。
3. 耐水性が優れています。

使用方法

1. 塗布面に付着している油類、離型剤、塵埃等の汚れは除去し清掃してください。
2. 吹き付け、刷毛、ローラー等により塗布してください。
3. 塗布量の目安は100～200g/m²です。

性状

主成分	特殊アクリル酸エステル
pH	7.2
粘度	15mPa・s
表面張力	47mN/m
最低造膜温度	0℃
平均粒子径	35nm
皮膜の特徴	柔軟性/高耐水性

塗膜物性

項目	単位	試験値	試験方法
引張り強伸度	%	350	JIS K 6251
引張り強度	N/mm ²	10.5	JIS K 6251
接着強度	N/mm ²	1.8	コンクリート歩道板、建研式
浸透深さ	mm	3	ALC板
吸水比	%	23	コンクリート、浸漬期間10日
指触乾燥時間	分	30	ガラス板、養生温度20℃

マスターシール® 520

施工上の注意事項

1. 塗布量の過大な増減は、付着阻害の原因になる場合がありますので、余剰な液溜まりは取り除いて均一に塗布してください。
2. 使用前に缶をよく振ってからご使用ください。また、ご使用後は缶を密封してください。
3. 塗布後、凍結するような環境では使用を避けてください。

取扱上の注意事項

1. 本商品は、直射日光を避け、5℃～35℃の屋内に保管してください。冬季間は凍結させないようにご注意ください。
2. 取り扱いに当たっては、マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
3. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

包装形態

18kg 缶入り

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部

宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道 TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572

東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬
新潟、長野、山梨、静岡 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960

大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重
岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛
山口、広島、島根、岡山、鳥取 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244

福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 TEL 0946-23-8163 FAX 0946-23-8164

ポゾリス ソリューションズ株式会社

神奈川県茅ヶ崎市萩園 2722 (〒253-0071) (代) TEL 0467-84-9640 FAX 0467-84-9648

www.master-builders-pozzolith.basf.co.jp

- ©: 世界各国におけるBASFグループの登録商標です。
- ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいますようお願い致します。
- 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び茅ヶ崎技術開発センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

